

## 講演会型（小学校）

学校名	海津市立石津小学校
実施日	令和4年6月3日（金） 13:50～15:00
会場	石津小学校 体育館
参加人数	保護者 30名 4年生児童 45名
学習課題（分野）	情報モラル講習（社会のルール）
運営者の願い	子どもたちが、インターネット上の犯罪や、友達間でのトラブルを発生させないように、インターネットが持つ性質や危険性を親子で学び、インターネットを使う際の家庭でのルール作りに役立ててもらいたい。

### 学習の内容

#### <開会>

- 家庭教育学級長の挨拶及び役員紹介
- 校長先生の挨拶

#### <講話>（海津警察署より3名来校）

##### 情報モラル講習

- インターネットは、犯罪に巻き込まれたり、友達間で誤解によるトラブルが発生したりする危険性がある。
- 実際にあったトラブル事例を DVD（教育評論家 尾木先生）により紹介後、各班親子で話し合う。

##### 事例1 自撮りした画像の送信

「友達間で流行っているから」 → 親にメール機能のあるゲームのダウンロードをねだる  
 「メールで親しくなった高校生のお姉さんから自撮りを要求される」 → 嫌われたくなくて送る  
 「要求がエスカレートし、最後には脅迫される（相手が豹変）」 → 親、警察に相談  
 ⇒ 後日、犯人の男が逮捕

##### 事例2 メッセージに腹を立てる

同級生の友達間で、見に行く映画の事をチャットしている → 翌日、友達から無視される  
 自分抜きでグループチャットを作られる → 無視され元気がないので親に心配される  
 知らない間に親から学校に報告される  
 先生から叱られた同級生が自分に怒ってきた → 理由を聞く  
 ⇒ 見に行く映画を馬鹿にされたり、否定的なメッセージだったと言われたりする  
 慌てて家に帰ってメッセージを確認すると打ち間違えていた事が判明

#### <DVD のまとめ>

- ・インターネット上では、フィルタリングを利用して、犯罪に絡むアクセスを制限させる。
- ・安易に写真を撮らない、撮らせない、送らない。
- ・友達にメッセージを送信する時は、本当の気持ちが伝わるか確認をし、受けた側も相手の気持ちを押し量ってほしい。誹謗、悪口は書かない。

#### <海津警察署からのお願い>

- ・トラブルにあったら、すぐに家族に相談して警察へ連絡してほしい。
- ・親御さんも、お子さんの前ではインターネット・ゲーム等は控えてほしい 子は親の真似をする。
- ・警察としてもゲーム会社に協力を仰ぎ、事件を捜査しているが、全情報は提供されないの、トラブルにあわないように、課金等気を付けるよう家族間で会話を増やしてほしい。

#### <親子交流・話し合い>

- ・DVD の内容を受け、「これからインターネットを使うときに気をつけようと思ったこと」を班ごとに、親子で話し合い、各班の班長が発表した。
- ・インターネットで困った事が起きたら、すぐに家族に相談したい。
- ・携帯電話を持つようになったら、トラブルにあわないように気をつけたい。

#### <保護者の感想（アンケートより）>

- ・普段から困った事は相談できる環境づくりを心掛けたい。
- ・子供にSNSの危険さを話すのは難しさを感じていたので親子で動画を見ることができて良かった。

#### <役員の感想等>

- ・今回は、親子の話し合いの時間を昨年より長めに設けたため、盛り上がったと感じた。
- ・コロナ禍でも換気、場所取りを工夫すれば開催できると実感した。



【講話の様子】



【グループワークの様子】



【親子交流の様子】



【まとめのお話を聞く様子】



・班ごとの話し合いに保護者も参加してもらい、複数の子どもの意見や考えを知ってもらう時間を作ることができました。

・過半数以上の保護者にしていただけたため、今回のテーマを周知できて、今後の各家庭での取り組みの参考になったと思います。